Nao の国民民主ノート　No.　００１　　*２０２６．０９．１３*

広島４区　鍋島　勢理　党員 / 奈良１区（奈良県議会候補）杉本あおい　党員
奈良県生駒市在住　　坂口　直明

折角なので、この発想になった FM 東広島「せりの国会ノート」で扱ってられるテーマに、リンクしてみたいと思います。

今回は「地域共生社会について」

ご多忙とは思いますが、お時間のあるときに一部でも読んで頂ければ幸いです。　　また「これは使える」と思って頂けた書き込みは、一部でも自由に引用、活用頂ければ助かります。

１．　地域共生社会推進サミットについて

すでにせりさんには、今年のサミットも含めて、少しお伝えしました。
Nao がこのサミットを知ったのは、2023 年の秋。所属していたタクシーバス事業の地元企業「生駒交通」にて。

翌年 2024 年秋開催のサミットが「奈良県生駒市」で実施準備中であること。開催前年には、直前の開催自治体のサミットに一部参加。自自治体のブースも設けて、翌年開催のための“学習と情報収集”を行うことが通例になっていました。

そして翌年開催時に、全国から訪問される参加者に、奈良県生駒市を知ってもらうための「ミニ案内ツアー」を市役所から受注。平日市役所の管理されている「コミュニティバス」を土曜午前、６つのコースに運行する業務を、バス事業者として受注していました。

自治体や自治会、地域コミュニティの重要性を、阪神淡路大震災以降重要視している自身にとっても、メリット多いサミットとして、早速参加申し込みをしました。

サミットで知り合った各地の自治体、社会福祉協議会、政府の地方出先機関の関係者、医療従事者など、多種多様な交流で人脈が増えることにもなりました。

そして昨年 2025 年。開催は石川県加賀市。能登町のおばさん震災復興支援。そして 2024 年 GW にお世話になった珠洲市の会社経営者さん。能登半島地震で、避難所リーダをつとめておられた女性。などなどを秋に訪問する日程とあわせて。能登半島からの帰路、サミットに立ち寄りました。

そして本年 2026 年。昨年加賀市で引き継ぎ式をした「大阪府泉佐野市」が今年

のサミット開催場所です。2 日間関西なので日帰り参加申し込み済です。

本年の開催内容は、泉佐野市のホールのみ案内で、まだ具体的なプログラム詳細は、専用 Web サイトでも案内公開されていません。でも来年の開催地、気になりますね。

Chat-GPT さんにお願いしてみました。公開情報で検索はできなかったものの、彼は自治体の発表資料などから推定してくれました。確度９５％。来年 2027 年度は、福島県磐梯町（ばんだいまち）　　おーーー2 年連続で南東北かな？

また楽しみ増えました。資金が(笑)

２．少子化の実態

FM 放送の中で、せりさんと追分さんが触れられていた「少子化の実態、実績」もちろん最近顕著です。でも自身にとっては、ちょうど 20 年前と 50 近く前の比較から、既に恐ろしほど身近に感じるテーマでした。明確な数字をあげますので、その恐ろしい現象の実態、知って頂けると思います。

それも中山間地域や離島などの超過疎化が加速する地域ではなく、大阪府下の府立高校での実績です。約 20 年間、少子化は見えていたのに、手を打てなかったのは？？？コストでしょうか。課題認識でしょうか？

私が 1976 年に入学した、大阪府立南寝屋川高校。生徒の急激な増加で、3 年前に新設された大阪府立高校です。入学時にやっと 3 学年そろって。当初は校舎と体育館のみ。グラウンドも体育の授業で整地してから使うようなありさまでした。

3 年後の卒業時。1978 年 3 月。1 学級が３７から４０名。１２クラスで 1 学年４５０名ほど。全校生徒１２００名近く。ほぼ 9 割が自転車通学（私も）だったので、１５００台近く収容の駐輪場は、近隣の JR 四条畷駅や京阪電車各駅のそれをこえる規模でした。

が。。。その約３０年後。３３期生が最後の卒業生になりました。

２００７年春の最後の卒業生は。1 学級わずか２０数名。1 学年 6 クラス。ピークだった私の卒業年次１９７８年の、実に 4 分の 1 近くに落ち込みました。

翌年、南寝屋川高校は、隣の大東市にある大東高校に吸収され「緑風館高校」と名前を変えて、今にいたります。私の母校は、その翌年取り壊しで更地に。今は建売住宅が並んでいます。

大阪府下、１０万以上の人口のある市でも、この少子化の実態です。さらに今後加速度的に減少するのは否定できないですね。

長々最後まで読んで頂いて、ありがとうございました。